



Auto Tweet GPSとは?

バックグラウンドで、現在位置を自動ツイートするアプリです。

- ・起動時に自動で開始や、バックグラウンドで動作させることができます。
- ・詳細から省電力まで移動速度や用途に合わせて、4段階の測位モードを選べます。
- ・測位間隔とツイート間隔を個別に設定できます。
- ・移動履歴セッションを一覧で見られます。
- ・各セッションの移動履歴を地図上で見られます。
- ・ツイートを地図上に表示したり追跡できるアプリ(Tweet Tracker GPS等)で追跡することができます。



使ってみよう!

1. 「設定」 - 「GPS」 モードなどを設定する
モードを指定します。

詳細 - わずかな移動でも測位します

徒歩 - 移動速度によって測位頻度を自動調整します。低速移動向き。

乗物 - 移動速度によって測位頻度を自動調整します。高速移動向き。

省電力 - 長距離を移動したときに測位します (Significant Location Change イベント)。

自動起動を指定します。アプリケーション開始時に自動的に測位を始めるかを指定します。

測位間隔は、モードが徒歩または乗物のときに指定できます。

2. 「設定」 - 「ツイッター」 項目を設定する
有効をオンにします。

ツイート間隔を指定します。新しく測位されても、前回のツイートから指定された時間が経過してないとツイートしません。

アカウントでツイッターの User と Password を指定してログインしてください。

3. 測位の開始

「ホーム」で開始を選ぶと、測位ならびにツイートが開始されます。

停止を選ぶと測位とツイートをやめます。

Tweet に入れた文がツイートされます。



4. 測位した位置の確認

「位置」のリストで測位した位置(ツイートした位置ではありません)の履歴を見られます。

リストのアイテムをタップすると、地図上の位置が表示されます。

地図画面で「>」をタップすると地図上に位置表示「<」「>」で前後の測位位置を表示できます。

5. 測位セッションの履歴管理

測位の開始、停止をするごとに、新しいセッションの履歴が作られます。

「その他」「履歴」で過去の履歴やその地図上の位置を見ることができます。

右上のボタンをタップすると、セッションの結合や名前の変更ができます。

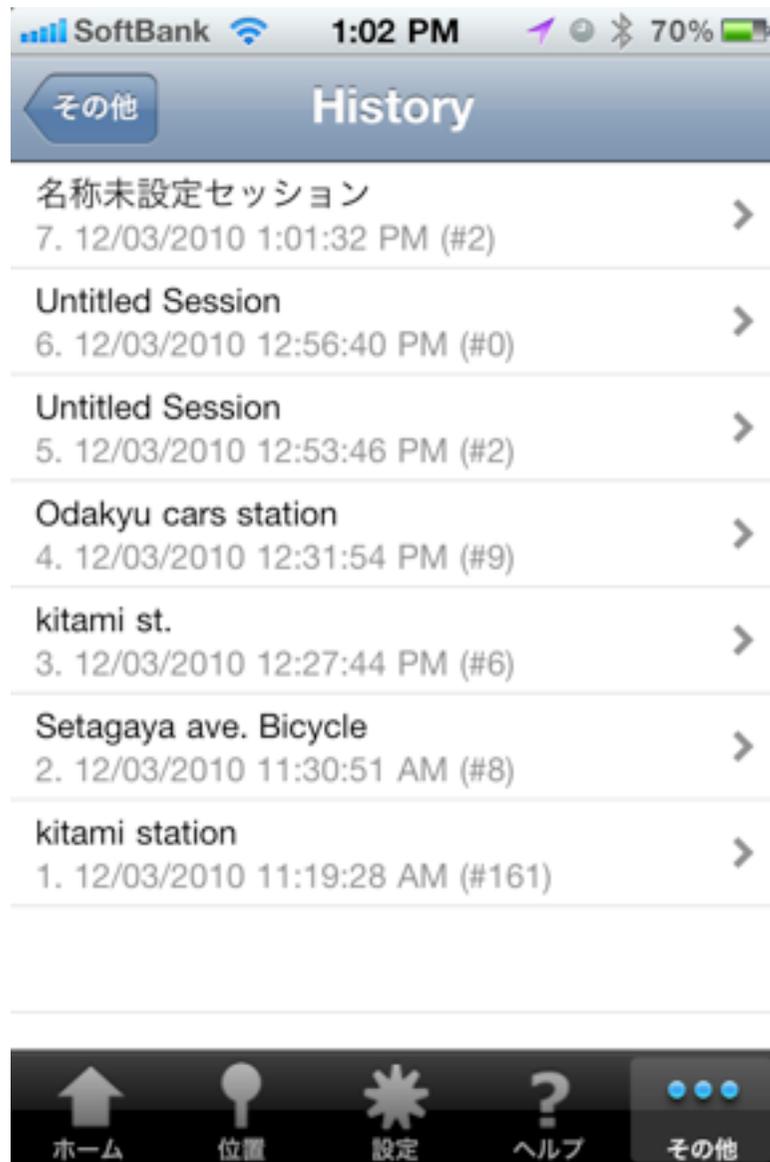
※このアプリケーションは、iPhoneが起動されると自動的に起動されます。

「設定」「自動起動」で「継続」または「開始」を指定してあれば、自動的にツイートまでを開始することもできます。

※GPS電波を受信しにくいときには、誤差が大きくなったり、測位ツイートが行われなかったりすることがあります。

※ツイッター設定で「ツイートを非公開」にすると、フォロアーのみが、あなたの位置情報を見ることができるようになります。

※一部の機種では省電力モードは使えません。



メニュー

設定

GPS

モード

ツイッター

有効 オン

ツイート間隔 無制限~1時間

アカウントを設定する

他は適当に設定する

GPS

モード

詳細

徒歩

乗物

省電力

自動起動

なし

継続

開始

測位間隔

1-15分 (詳細と省電力では指定不可)